

ステアリングスイッチ移設ステー トヨタ A1 タイプ

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。
ご使用の前に本書を良くお読み下さい。

本説明書の内容

A.使用目的・概要

製品の使用目的、概要等が記してあります。取付け車輛の使用者は必ずお読み下さい。

B.内容物

製品及び付属品、内容物全てを記してあります。取付け作業前に必ずお読み下さい。

C.取付けについて

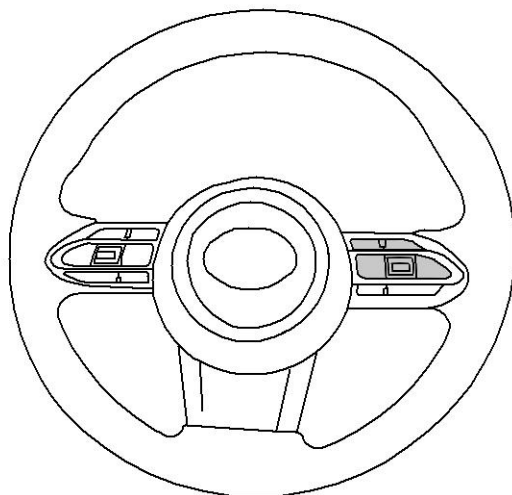
製品の取付けに関して記しています。取付け作業をされる方は必ずお読み下さい。

D.注意事項

製品及び取扱説明書の内容についての注意を記してあります。取付け車輛の使用者、取付けされる方は必ずお読み下さい。

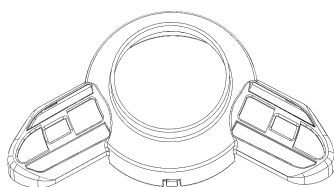
A.使用目的・概要

- ・ トヨタ車の純正ステアリングスイッチをスポーツタイプステアリングホイール及びステアリングボスに移設する製品です。この目的以外で使用しないで下さい。
- ・ 本製品はワークスベル製ステアリングボス 550 と併せて使用します。単品ではステアリングホイールを車輛に取付けることができません。
- ・ 下図ステアリングスイッチ形状以外の装着車輛には装着できません。
- ・ 他社製ステアリングボスには使用できません。
- ・ 標準的な直径 350mm 以上のスポーツタイプ 3 本スポークステアリングホイールの使用を想定して設計されています。それより小さい直径のスポーツタイプステアリングホイールや 3 本スポーク以外のステアリングでは使用状況を検証しておりません。
- ・ 純正のステアリングスイッチの取外し方は記載しておりません。車輛メーカーもしくはディーラーにお尋ね下さい。
- ・ ステアリングボスの取付けはボス付属説明書をご参照下さい。

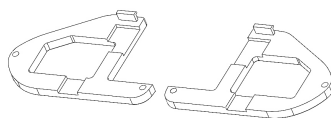


※グレー部分がブランク(使用していない)スイッチにも対応します。

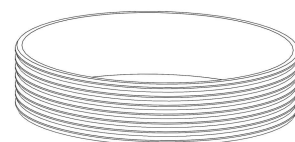
B.内容物



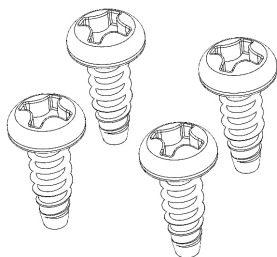
スイッチマウント本体



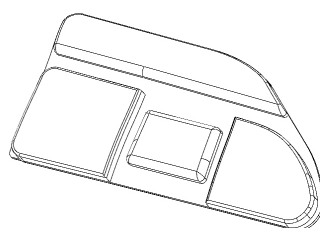
バックプレート(左右)



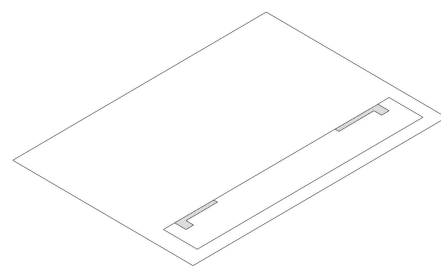
ローカバー



タッピングスクリュー 3×10—4 本



ブランクパネル※1



カバーカット・テンプレート※2

※1: ボタンを全て使用している車両では使用しません。

※1: 非常に薄くてできています。絶対に折り曲げないで下さい。

※2: 折り畳んで同梱されています。

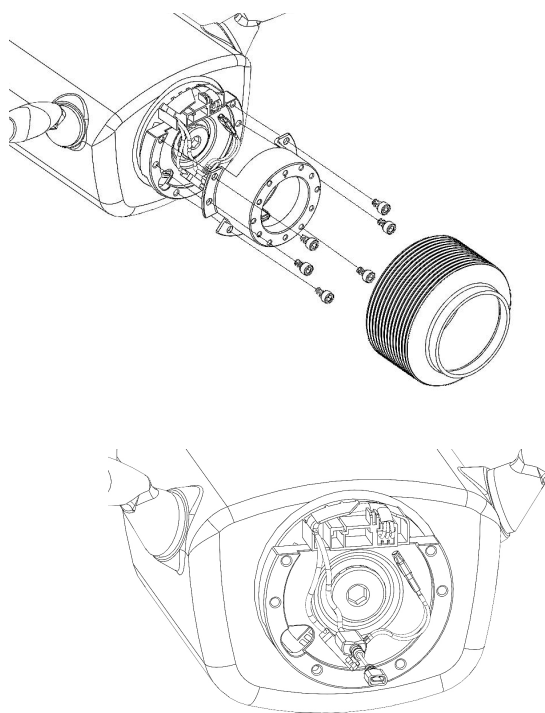
C.取付けについて

注:ステアリングを直進状態で停車し、バッテリー端子を外してから行って下さい。

1、ボス 550 の装着状態から、ステアリングホイール、ホーンボタン、(ホーンリング)を外した後、右図のように

- ・ ボスカバー
- ・ アッパー取付ボルト×6
- ・ アッパー

を取外し、右図の状態にします。

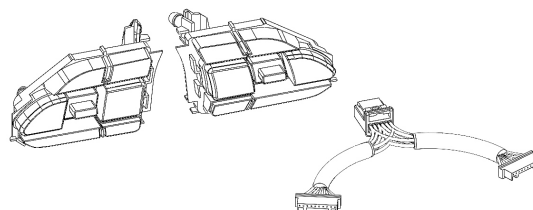


2、純正ステアリングから、

- ・ 左右スイッチ
- ・ ハーネス Assy

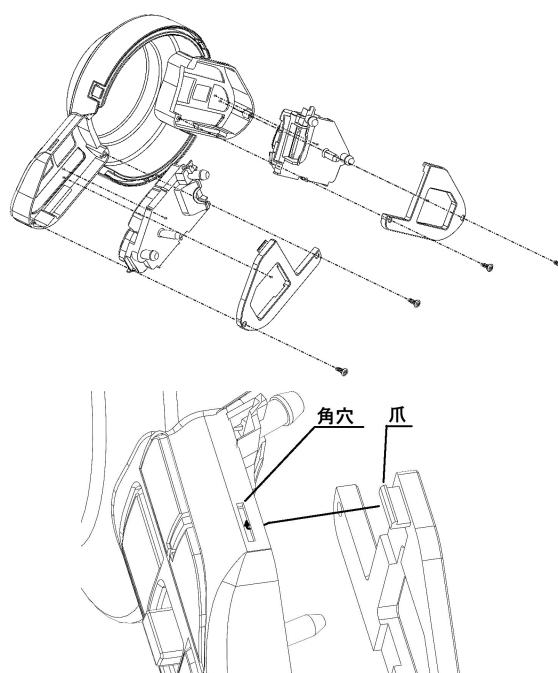
を取外して下さい。

注:左右コネクタは同一形状の車両もあります。それぞれの保護チューブの色、位置をしっかりと覚えておいて下さい。



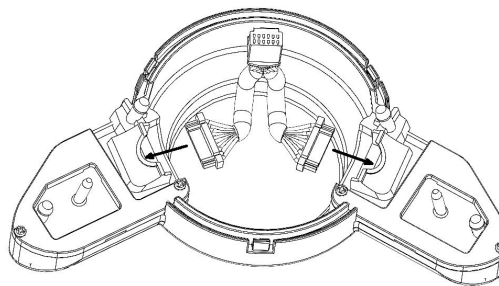
3、スイッチマウントに純正ステアリングから外したスイッチを取付けます。バックプレートを付属タッピングスクリューで固定して下さい。バックプレートの爪が、スイッチマウントの角穴に入るようにして下さい。右側スイッチの一部しか使用していない車両はblankパネルをスイッチとマウントの間に挟んで装着して下さい。

注:樹脂製です。ネジを強く締め過ぎないで下さい。壊れる可能性があります。

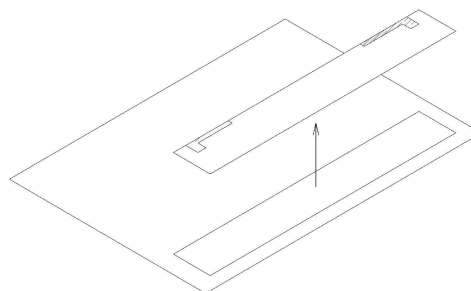


4、ハーネス Assy のコネクタをスイッチに挿入して下さい。

注:左右を正しく差し込んで下さい。

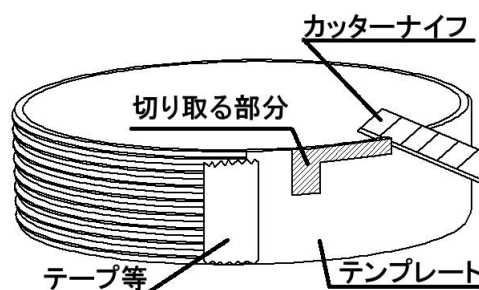


5、カバーカット・テンプレートより四角い枠を切り出して下さい。

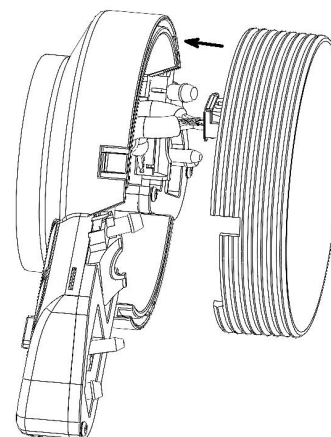


切り出したテンプレートをローカバーに巻き、両端をテープ等で固定して下さい。斜線部分のローカバーの2箇所を切り取ってください。

注:怪我に充分ご注意下さい。

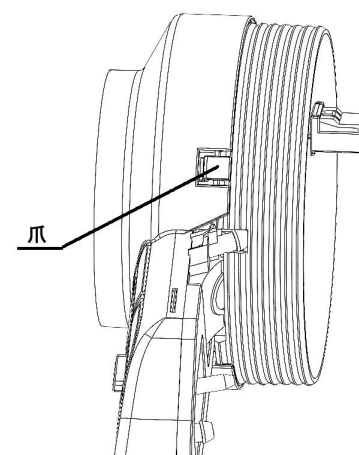


6、切り取った部分をスイッチ裏面の凸部にあわせてスイッチマウントに挿入して下さい。

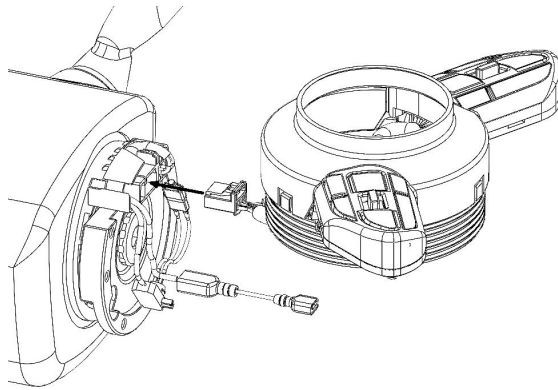


スイッチマウントにある爪3本がローカバーの溝を押さえて固定します。スイッチ裏面の凸部が干渉して爪で固定できない場合は少しずつカバーを切り広げて下さい。カバーを下に揺すり、カバーが落ちなければ固定出来ています。

注:爪は絶対にドライバー等で外側に広げないで下さい。割れます。カバーを抜くときはマウントを抑えてカバーを真っ直ぐに引っ張れば外れます。

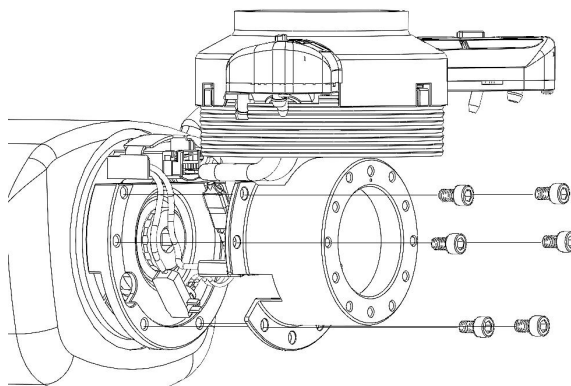


7、ハーネス先端のコネクタをスパイラルケーブルに接続して下さい。



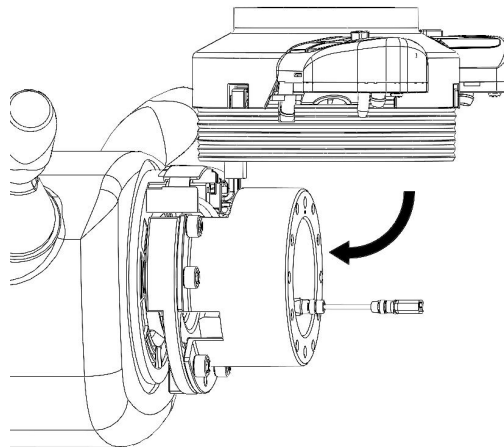
8、上图の状態のまま、手順 1 で外したアッパーパー、ボルトを取付けて下さい。締め付けトルクは $9\text{N}\cdot\text{m}$ ($0.9\text{kgf}\cdot\text{m}$) です。ホーン配線を中央穴より外部へ出して下さい。

注：締め過ぎにご注意下さい。



9、スイッチマウントをアッパーパーに被せます。アッパーパーの周りに沿わせるように配線を調整して下さい。

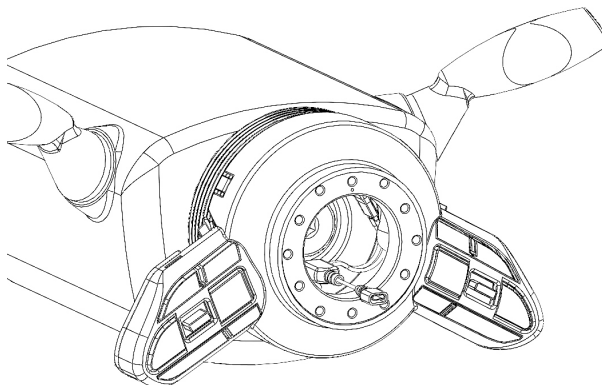
注：配線の挟み込みに注意！



10、完成です。ボスとの傾きを調整してステアリング、ホーンボタン（ホーンリング）を取付けて下さい。ローワーカバーがコラムカバーに当たってしまう場合は下部をカッター等で切って調整して下さい。

注：怪我に充分ご注意下さい。

ステアリングとホーンボタンを戻してホーンの鳴動の確認、エンジンを始動してステアリング操作に支障が無いか確認して作業終了です。



D.注意事項

- ・取付け完了後、ステアリング操作をして異常が無いか確認して下さい。正しい配線の取回し等がなされず、車輛側のスパイラルケーブルを配線類で押していると、ステアリング操作が重くなる場合があります。また、その状態で運転を続けると車輛部品が破損する恐れがあります。ご注意ください。
- ・ 車輛の運行前には必ずスイッチマウント、スイッチが固定されていることを確認して下さい。運転中にスイッチが脱落するとステアリング操作ができなくなり大変危険です。
- ・ ブランクパネル使用車両はブランクパネルを押さないで下さい。バックプレートの爪部、マウントの一部が外れたり割れたりする可能性があります。
- ・ 本製品を改造してご使用にならないで下さい。
- ・ 取り外した純正ステアリングや部品は大切に保存しておいて下さい。なんらかの事由により、純正状態に戻す際に必要になります。弊社ではその責任を負えません。
- ・ 弊社製品は慎重に検査し不具合がないことを確認してから出荷しておりますが、万が一品質に問題がある場合は弊社までお問い合わせ下さい。このとき製品を一度弊社までお送り頂く場合が有り得ます。上記純正部品が必要になりますし、ご自分で作業されない方は工賃が派生することが想定できますが、弊社ではこの純正部品、工賃等は一切保証致しかねますので何卒ご了承下さい。

製造元：株式会社ワークスベル

〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

問合せ先：ワークスベル・カスタマーセンター

TEL:0266-70-1477

E mail: support@worksbell.co.jp